モニター提言：議会運営委員会（会議の公開）

	提言内容	必要性	優先度	議会での検討内容
1	常任委員会の中継をお願いしたい。	◎	B	動画配信など多様な伝達ツールが普及していることを踏まえ、技術的な研究は広報広聴特別委員会で進め、議会運営委員会では制度設計を進めていけるように努めます。
2	委員会などについて、次回開催日スケジュールなどの連絡がほしい	◎	A	掲示板、電子メールなど、複数の情報伝達ツールで早急にお伝えできるよう取り組むことを始めました。
3	議会運営委員会、常任委員会の議事録をモニターに配布してほしい。	○	C	議事録の配布はその分量、回数などを考慮すると、現状では困難と考えますが、常任委員会の議事録についてはＨＰで掲載しておりますのでご覧ください。また議会運営委員会は、議題においては協議調整をはさみながら進行していくことも多く、ＨＰ掲載は今後の検討課題とさせてください。

モニター提言：議会運営委員会（議事運営（委員会も含む））

	提言内容	必要性	優先度	議会での検討内容
1	本会議で演台に上がられたときに、氏名標などを移動することはできないでしょうか。	△	B	演台は市長が答弁する場所でもございますので、氏名標を演台に置くことは想定していません。またスムーズな議事運営を進めていくためにも氏名標の移動は困難であると考えます。しかしながらいただきましたご提言を踏まえ、議員が何日目の何番目に質問するかなど周知を徹底してまいります。
2	本会議の討論をもっと充実させてほしい。	○	B	討論を望む市民の声を重く受け止め、市民の生活に直結する議案などについて討論に参加するよう、議会内で認識を深めてまいります。
3	本会議での委員会からの中間報告や所管事務調査の報告を望む	○	A	委員会の進捗状況を広く発信させていくため報告すべきものについては遅滞なく報告していくように努めます。
4	９月６日の議会運営委員会で決算審査について事務局から報告があったが、後回し的な対応に違和感を感じた。議会は応用、機転、試行に鈍感になっていないでしょうか。	◎	B	議会運営委員会は全会一致となるまで熟議を重ねることから持ち帰りになるような事例が多くございますが傍聴される皆さんに判りやすいよう論点整理をしながら議事を進めていくように努めます。

5	本会議の電光掲示板は３５分以内ですが、３６分からスタートするので違和感を感じます。整合性は取れないのでしょうか。	△	C	電光掲示板は秒表示がないため、判りにくい表示となっておりますが、次回の機器更新の際には判りやすい表示になりますよう配慮いたします。
6	常任委員会の審査を一般質問の前に行う方が良いのではないか。課長が本会議の一般質問での部長答弁以上の答弁ができておらず質問を掘り下げが出来ていないように感じました。	△	B	会期日程の手法や委員会の審査手法については、一長一短があることから、ご指摘の点を踏まえ、より充実したものになるよう今後も研究を重ねてまいります。
7	15号の再提出になりますが、すべての委員会で、傍聴用の座席表を作っていただけないか。（議会運営員会は対応、常任委員会は委員名が未記載、特別委員会は対応していただいていない。）	△	B	常任委員会では、場合によっては席の移動などがあることから現状の手法でご理解いただきますようお願いします。特別委員会では席の配置など傍聴者が顔を確認しやすいよう改善を図りました。
8	総務市民文教委員会審査で、①災害時に執行部と議会で関わりがなく議員に防災服の貸与がない。②執行部から議会に防災情報が入る仕組みがなく、議会が俯瞰した対応が取りづらい　③議会は防災に関する施策等にしっかり参加し安全安心の強化を図っていただきたい。	◎	B	ご指摘の点を踏まえ、災害時に執行部と適切に連携を図り、市民の安全安心に寄与できるよう仕組みについて、見直しなどを議会内で図ってまいります。
9	本会議での討論について反対討論に対して賛成討論を行わないことに違和感を感じます。なぜ賛成なのかを市民に示すべきではないでしょうか。また、追加認定第４号については無所属の会派の人が討論に参加する一方で、参加されない会派もありましたので、会派間のバランスも意識していただくことを望みます。	◎	B	討論を望む市民の声を議会への期待と受け止め、活発な議論が交わされる議会を目指してまいります。 討論をするしない等については、会派としての考え方によるものですのでご了承ください。

10	討論で持ち時間をオーバーして打ち切られた事例がありましたが、残時間の通告や時間内に討論が収まるような準備など、責任を持って取り組んでいただきたい。	◎	A	ご指摘の点を重く受け止め、各議員が責任と自覚を今以上に持って質問や討論に取り組んでまいります。
11	ＳＤＧｓなど専門用語を使われる際は、その意図を正しく市民に伝えるために、具体的に判りやすい説明を加えていただけないでしょうか。	○	A	専門用語は、幅広い解釈や誤解を与える場合もあることから、議員一同、判りやすい用語をできるだけ使っていくよう周知に努めます。
12	執行部答弁に具体性が感じられません。誰が、いつまでに、何を、どうするのか具体的答弁を求めます。 また質疑と答弁に論点の食い違いが感じられる。真意が伝わるようにしていただきたい。	○	A	質問と答弁は、本人同士だけでなく市民にとっても判りやすいものであるよう十分心掛けてまいります。また論点に食い違いがある場合は質問者が論点整理をするように努めます。
13	一般質問で多く取り上げられるような課題は、特別委員会を設置して集中審議をするべきではないか。	△	C	一般質問で多い課題は、集中審議すべき課題であることはご指摘のとおりですが、現状の所管の常任委員会で一義的には審議すべきかと考えます。
14	委員会の審査について ①質問される議員の知識に差があるように感じるので、もう少し勉強して委員会に臨んでいただきたい。 ②調整のための休憩をとりすぎではないか。説明員は答弁に責任を持っていただきたい。 ③会派単位での特徴が見えにくく思います。	○	B	①市民の期待に応えるべく、委員会に臨んでまいります。 ②光市議会は常任委員会の会議録をＨＰにほぼ全文記載で公表していることから慎重な答弁に努めております。 ③議案によっては会派の特徴が見えにくいものもございますが、委員一人一人の考え方が判るような審査を試行してまいります。
15	議会モニターが傍聴の際、報道席の一部を利用することは可能か。	△	B	前回のご提言も踏まえまして、記者クラブなどとの協議を図ってまいります。

モニター提言：議会運営委員会（議事運営（委員会も含む））

	提言内容	必要性	優先度	担当委員会
1	議会運営委員会では、傍聴者視点からの委員配置図を作っていただき判りやすくて助かっています。			傍聴者視点からの議事運営という考え方はモニター制度が始まる前は希薄な部分がありましたが、提言により、改善させていただきました。ありがとうございます。
2	議会運営委員会など全体の問題などについては、傍聴を含め全議員が参加し、知るようにすべきではないでしょうか。			議会運営委員会での議題や決定事項については全議員が知り得るよう配慮しております。また必要に応じて議員全員協議会を開催し、全員参加のもとで協議調整などを図っております。